

第1回 蒲郡北地区（中部中学校区） まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ

日時：令和元年7月7日（日）
午後1時30分～午後4時
会場：中部中学校 図書室
主催：蒲郡市

プログラム

開会	1：30
あいさつ	
事務局からの説明	1：35
・ワークショップの趣旨・目的 ・進め方とスケジュール ・蒲郡市の現状と公共施設マネジメントの取り組み ・本日の検討内容	
（休憩）	2：20
グループ討議	2：30
発表	3：35
事務連絡	3：55
閉会	4：00

<目次>

- ・ ワークショップの趣旨・目的 1
- ・ 進め方とスケジュール 2
- ・ 蒲郡市の現状と公共施設マネジメントの取り組み 7
- ・ 本日の検討内容 18
- ・ 蒲郡北地区（中部中学校区）の公共施設の概要 19
- ・ 蒲郡北地区（中部中学校区）まちづくりと
公共施設の将来を考えるワークショップ資料集 別冊

ワークショップの趣旨・目的

蒲江市では、急激に変動する社会情勢に対応した公共施設の機能配置や魅力向上を図るとともに、将来に大きな負担を残さない行財政運営を実現するために、公共施設マネジメントの取り組みを進めています。

これまでに市民の皆様のご意見を伺い、「蒲江市公共施設マネジメント基本方針」と「蒲江市公共施設マネジメント実施計画」を策定し、今後の公共施設の整備を進めるための道筋を示しました。

その計画では、小中学校、保育園、児童館及び公民館（地区利用型施設）の再編にあたっては、中学校区単位で住民の皆様のご意見を伺い、施設再編計画となる「地区個別計画」を策定することとしています。

このワークショップは、「蒲江市公共施設マネジメント基本方針」を踏まえ、これから起こる様々な社会の変化や地域の課題に対応した既成概念にとらわれない、より良い公共施設の配置や使い方を考えるために開催するものです。

蒲江市公共施設マネジメント基本方針

- ①適正化 将来を見据えた維持可能な施設規模に適正化します。
- ②効率化 効率的・効果的な維持管理を実施します。
- ③魅力 社会変化に対応した魅力ある公共施設へ再編します。
- ④安全性 計画的な保全により公共施設を安全に維持します。
- ⑤実行力 公共施設の再編に向けて実行体制を構築します。

市は、皆様のご意見を参考に蒲郡北地区（中部中学校区）の「地区個別計画」を策定し、施設の再配置を進めることで、“住んでよかった”“住み続けたい”と思えるような誇りと愛着を持てるまちづくりを目指します。

進め方とスケジュール

1 検討のステップ

市は、ワークショップ等で得られた成果をもとに、「地区個別計画」の策定に向けて次の5つのステップに分けて、段階的に検討を行います。

ステップ1 ワークショップ等を通じ、地区個別計画をどのような手順で策定するか確認します。

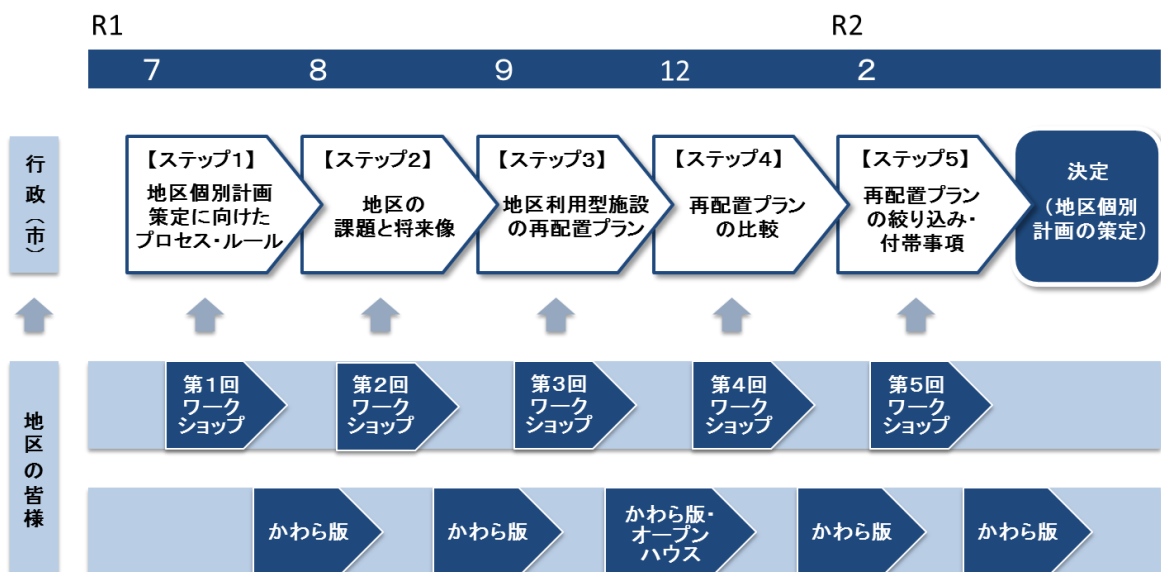
ステップ2 地区にどのような課題があるか確認して問題意識を共有します。

ステップ3 課題解決に向けた方策について共有し、複数の再配置プランを検討します。更に、複数の再配置プランを比較するための評価の視点について検討します。

ステップ4 複数の再配置プランをステップ3で検討した視点に基づき評価し比較します。

ステップ5 再配置プランを絞り込むとともに、運営面での工夫等の付帯事項について整理します。

2 スケジュール（予定）



3 コミュニケーション

「地区個別計画」の策定に向けた検討では、地区の皆様と様々なコミュニケーションを進めていきます。

- ・ ワークショップ
- ・ オープンハウス（パネル展示型説明会）
- ・ かわら版



【オープンハウス（パネル展示型説明会）】

地区の住民の皆様が集まる施設などでパネルを利用し、ワークショップでのご意見や検討された再配置プランなどの内容を広報します。

どなたでも立寄ることができ、住民の皆様からワークショップで検討されている内容についてのご意見をいただきます。

【かわら版】

地区内の各世帯に配布するチラシです。各回のワークショップ終了後、広報がまごおりとともに配布を行います。ワークショップでのご意見や検討された再配置プランなどをお知らせするとともに、ワークショップで検討されている内容についてのご意見を募集します。

4 ワークショップの概要

- ワークショップは、令和2年2月までに5回開催します。
- 原則として土曜日・日曜日または祝日に開催します。
- 会場は、原則として地区内の学校または公民館とします。
- 事務局は、蒲郡市総務部公共施設マネジメント課が担当します。
- ワークショップには、公募でご応募いただいた方が参加します。
- 同じ参加者に継続してご参加いただき、議論を深めていきます。
- ワークショップでは、参加者の皆様にグループ討議で自由にご議論いただきます。
- 一般の傍聴者や報道関係者が会議を傍聴することができます。

5 ワークショップの進め方

- グループ討議の運営では、円滑な議論のため、司会進行を第三者的立場のファシリテーターがお手伝いします。
- ワークショップでは、グループごとの議論を中心に進め、各回ワークショップの最後に各グループの議論の結果を発表します。
- グループ討議の議論は要点をまとめて記録します。これは個人の発言が特定されるものではありませんので、自由に前向きな議論をお願いします。
- 市に対する要望・陳情の場ではありません。
- ワークショップの様子をホームページ等で公表するなど情報発信を行います。会場内で録音・撮影する場合があることをご了承ください。

6 ワークショップの成果

- ワークショップでのご意見を踏まえて複数の再配置プランを評価・比較し整理します。
- 整理した内容は、市が「地区個別計画」を策定する際の基礎情報として活用します。

7 ファシリテーターのご紹介

～こんにちは。皆さんの議論を円滑に進めるために、第三者的立場から議事進
行やとりまとめをお手伝いします。どうぞよろしくお願いします。～

なばた めぐみ
名畑 恵

NPO 法人 まちの縁側育くみ隊

ふじもり みきひと
藤森 幹人

株式会社 対話計画

かつらやま としあき
葛山 稔晃

株式会社 対話計画

いなば ひさゆき
稲葉 久之

フリーランス・ファシリテーター

みつや かつし
三矢 勝司

NPO 法人 岡崎まち育てセンター・りた

- 話し合いに積極的に参加しましょう
- 自分の考えを率直に述べましょう
- 前向きな思考で発言しましょう
- 評論家ではなく当事者として関わりましょう
- 他の参加者の意見に耳を傾けましょう
- 気持ちよく運営できるよう協力しましょう
- 議論や運営に貢献する姿勢を讃えましょう

(必要があれば追加しましょう)

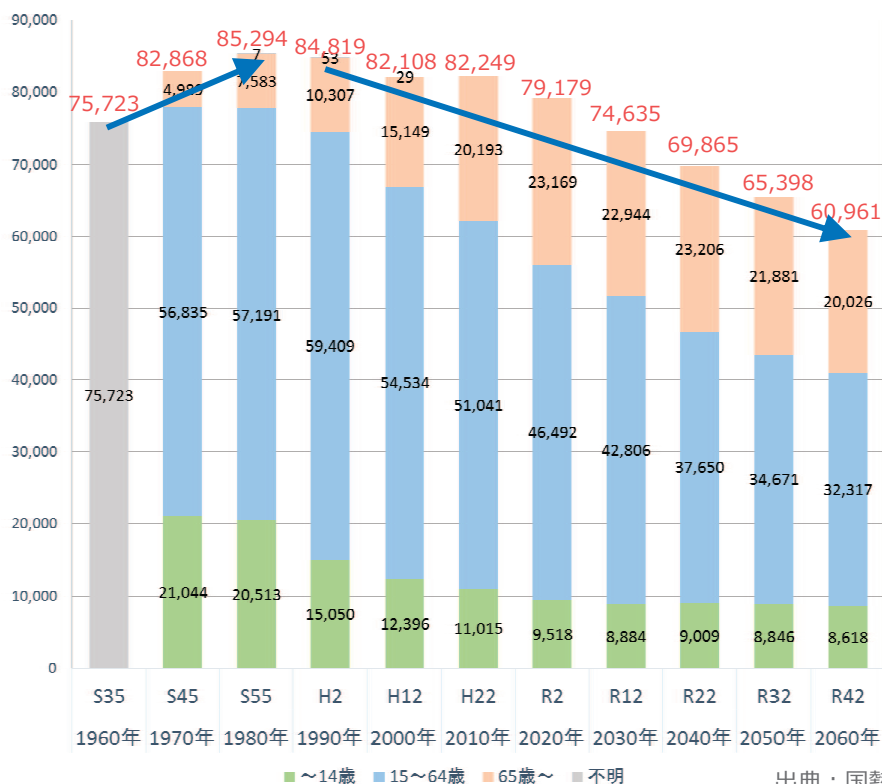


蒲郡市の現状と公共施設マネジメントの取り組み

- 
- 1 蒲郡市の現状と課題
 - 2 公共施設マネジメントの取り組み

蒲郡市の人口

蒲郡市は少子高齢化に加えて人口が転出超過傾向にあり、人口減少が一層進む見通しとなっています。



2060年目標値
60,961人
2010年比△26%
国立社会保障・人口問題
研究所のR42推計値
53,293人
2010年比△35%

2060年生産年齢人口
目標値：32,317人
(2010年比△37%)
2060年高齢者割合
目標値：32.9%
(2010年24.6%)

社会構造・ライフスタイルの変化

核家族化

高齢者世帯の増加

共働き世帯の増加

単身世帯の増加

など...



行政に求められるサービスも
変化しています。

○ 子育て支援

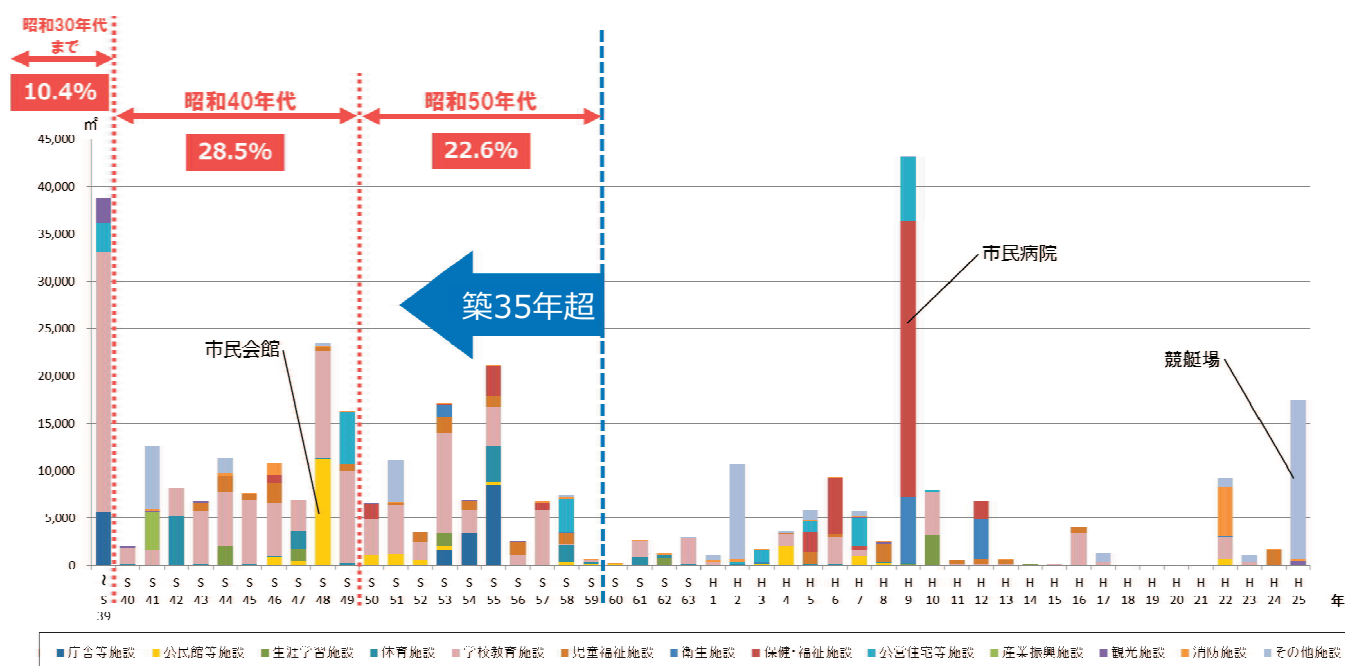
- ・ 延長保育・低年齢児保育の充実
- ・ 助け合いの仕組みづくり
- ・ 子育てに関する相談窓口の設置
- ・ 放課後の子どもの居場所づくり

○ 高齢者支援

- ・ 高齢者の居場所づくり
- ・ 見守りの体制づくり

公共施設（ハード面）においても
時代のニーズに合わせた変化が必要です。

築年別整備状況（蒲郡市の公共施設）



出典：平成26年度蒲郡市公共施設白書

- ・ 蒲郡市の公共施設の多くが、昭和40年代から50年代にかけての高度経済成長期に建設されました。

老朽化が進む公共施設



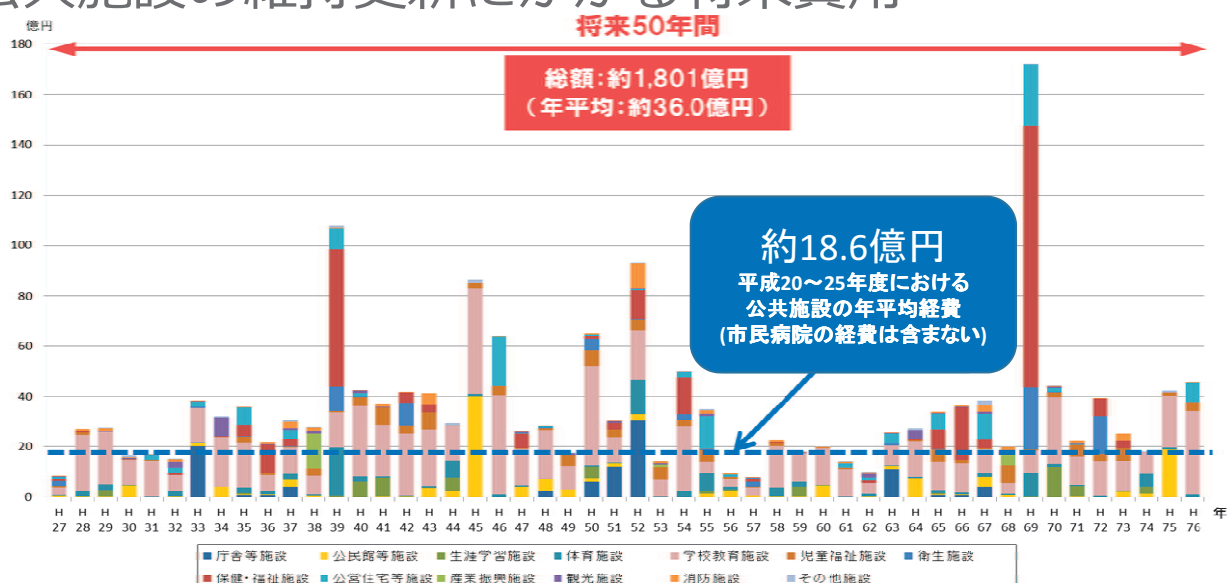
天井に開いた穴



壁に入った亀裂

- ・築後35年以上が経過し、老朽化の進む施設が増えてきました。
- ・今後、市内の多くの施設で大規模な改修や建替えが必要になってくるが見込まれます。

公共施設の維持更新にかかる将来費用

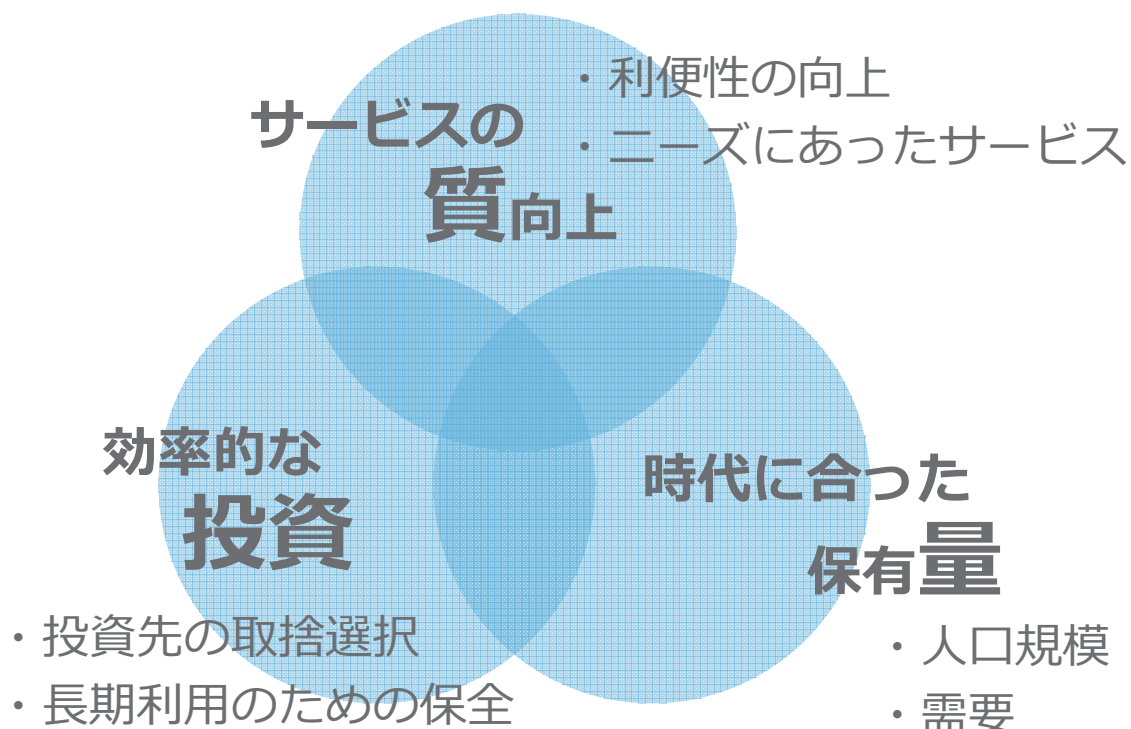


出典：平成26年度蒲郡市公共施設白書

※競艇場は、別会計にて修繕・改修を行っているため、推計対象から除外している。

- ・公共施設の維持・更新にかかる費用は、将来50年間では総額約1,801億円（年平均約36.0億円）と推計されています。令和9年（平成39年）以降の費用が特に高く、厳しい状況になります。
- ・平成25年度までの6か年度における普通建設事業費等のうち、公共施設に係る経費は約18.6億円であり、大半の年で、公共施設の維持・更新にかかる費用が現状の公共施設に係る経費を上回っています。

公共施設マネジメントとは…



(参考) 新しい施設づくり

静岡県焼津市 東益津小学校・東益津公民館

- コミュニティ活動や世代間交流を促進する学校教育・生涯学習の拠点として整備。
- 学校施設の耐震化と公民館の建替えにあわせて2つの施設を合築。

世代間交流・地域交流の場

- 公民館で活動する高齢者との交流や地域ボランティアによる読み聞かせなどが行われている。



高齢者との交流



読み聞かせの様子

学校施設の開放

- 図書室・家庭科室等の学校施設を公民館と共有することで地域活動でも活用している。

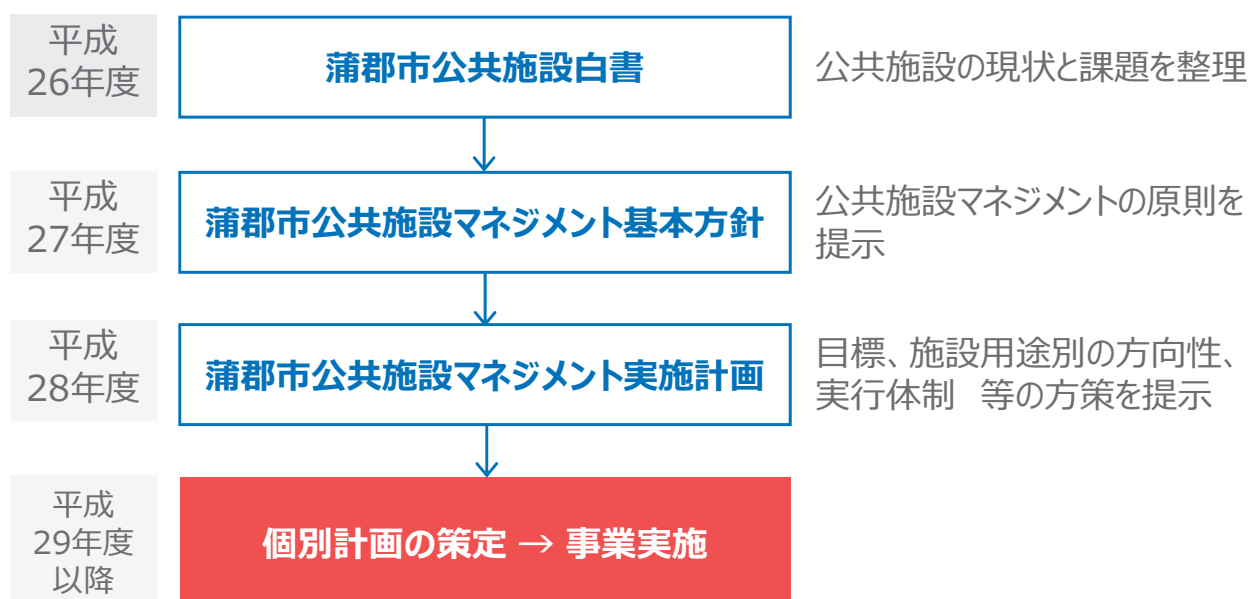


図書室の様子



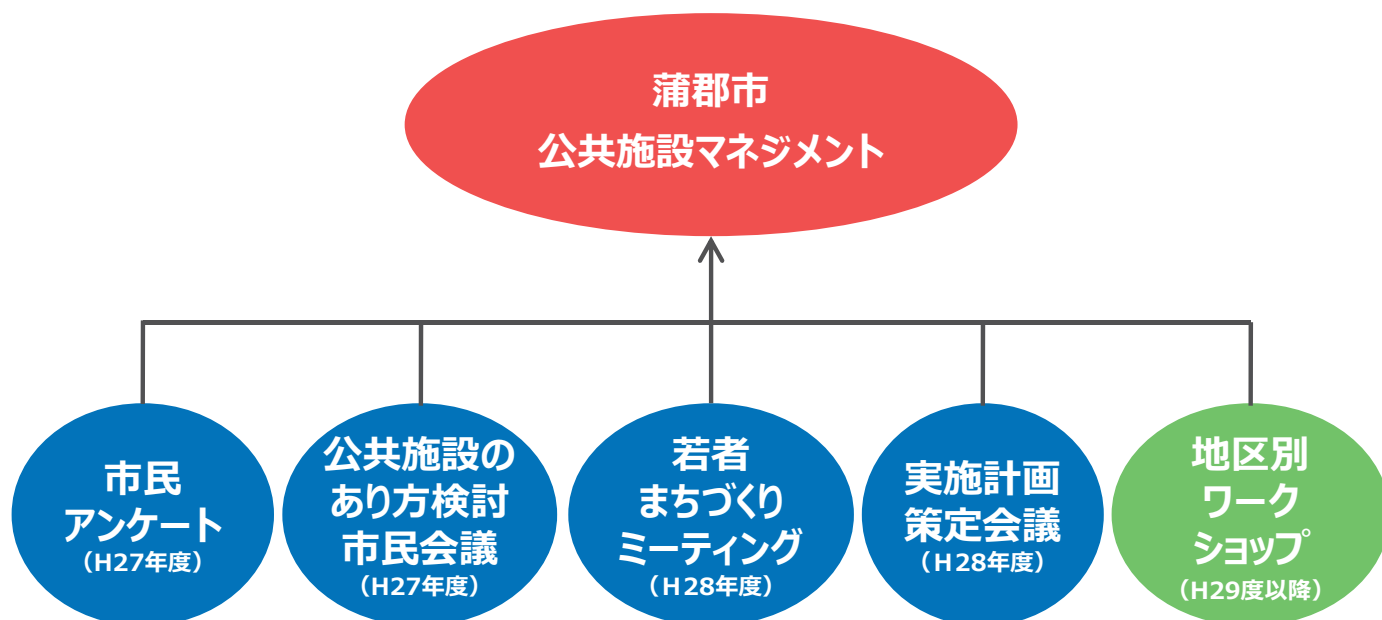
- 1 蒲郡市の現状と課題
- 2 公共施設マネジメントの取り組み

これまでと今後の取り組み



市民意見の反映

蒲郡市では、様々な方法で市民の皆様のご意見をお聴きしながら、公共施設マネジメントの取り組みを進めています。



市民との協働

公共施設のあり方検討市民会議（H27年度）



若者まちづくりミーティング（H28年度）



公共施設マネジメント実施計画策定会議（H28年度）



地区別ワークショップ（H29年度～）



蒲郡市公共施設マネジメント基本方針（H.28.3）

市民の皆様の意見を踏まえ、公共施設マネジメントを推進するための原則を示しました。

基本方針 5つのキーワード



蒲郡市公共施設マネジメント実施計画（H.29.3）

公共施設マネジメントの取り組みを進めていくための方策を示しました。

計画期間

30年間

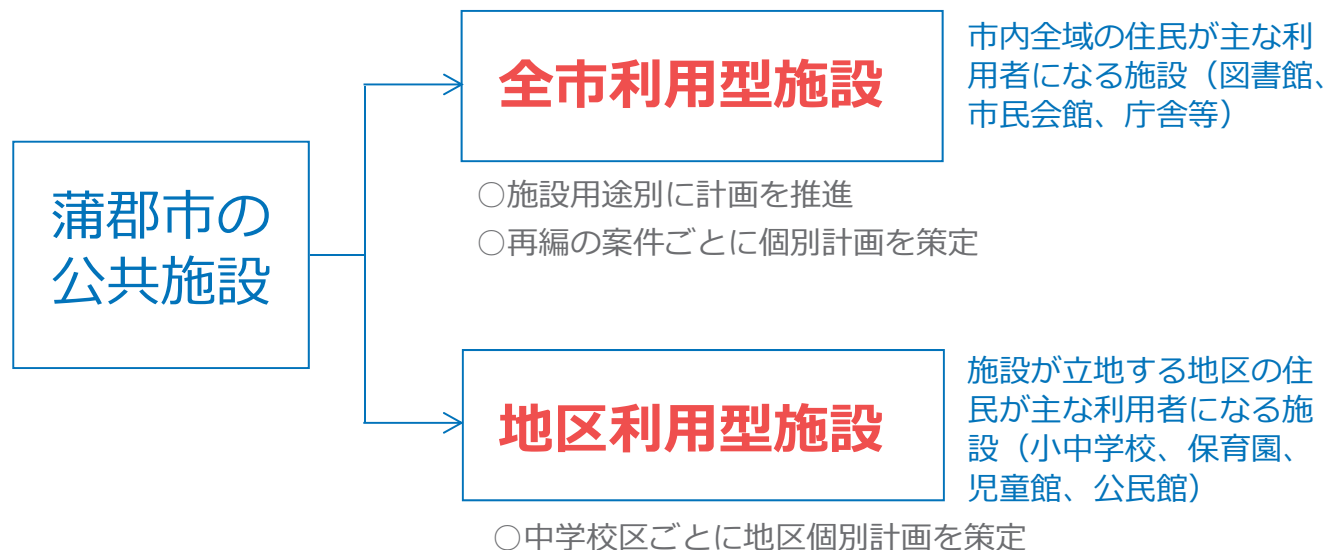
平成29年度から令和28年度（平成58年度）まで

マネジメント目標

- ① 建物の更新の際に
概ね **3割**の床面積の縮減する。
- ② 保有床面積の縮減と建物の長寿命化による費用の平準化により、
523億円の維持更新費用を縮減する。

施設の分類

本市の公共施設を**全市利用型施設**と**地区利用型施設**に分類し、適正配置を進める。

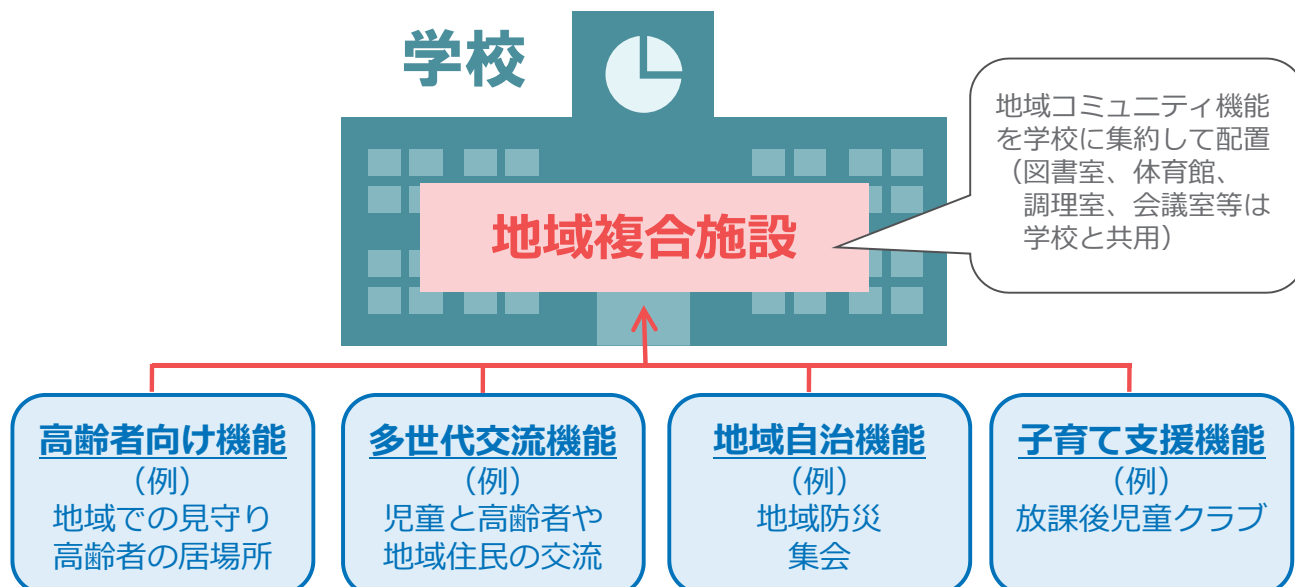


地区利用型施設についての基本的な考え方

社会の変化（人口減少・少子高齢化・共働き世帯の増加・単身世帯の増加など）に対応していくために、**地域で支え合い、助け合うことができる環境の充実**が求められています。



学校に多様な活動を行うことができる**交流拠点**を形成することで、コミュニティの維持・活性化を図ります。



塩津地区の皆さまからいただいたご意見（抜粋）

「子育て」の視点

- ・ 地区内の公立保育園は3歳未満児の保育や延長保育を実施していないので、不便。
- ・ 鹿島や拾石の子ども達のことを考えると、小学校は地区の中心に近い今の立地がいいと思う。

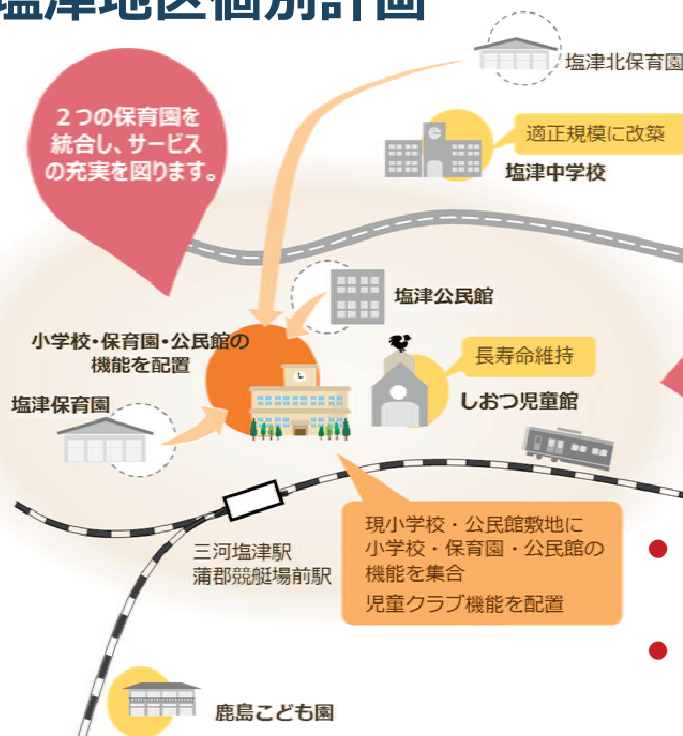
「地域・交流」の視点

- ・ 公民館を多世代・多国籍の集まる施設にしたい。
- ・ 地域の活動で、学校の体育館やグラウンド・調理室などが使えると便利。

塩津地区個別計画

コンセプト

集まりやすい位置に
「子育て」と「交流」
の拠点をつくる



- 塩津小学校・塩津公民館の敷地に小学校・保育園・公民館の機能を集め、「子育て」と「交流」の拠点を形成します。
- 2つの保育園を集めて、低年齢児保育と延長保育が実施可能な規模の保育園を整備します。
- 児童クラブの機能は、小学校と同じ敷地に設けます。
- 中学校は、現地で適正規模に改築します。
- 児童館は、現地で長期にわたって利用できるよう適切に維持していきます。

本日の検討内容

① 地区個別計画の策定に向けた検討の進め方やワークショップの進め方についてご質問やご提案はありますか？

② 蒲郡北地区（中部中学校区）の現状と今後のまちづくりや公共施設について、どのようなことが気になっていますか？

[illegible]

【地区利用型施設一覧】

施設用途	施設名称	延床面積 (㎡)	建築年	老朽化度	危険区域該当		避難所指定			防災設備の有無				市の支出				市の収入 (千円)	市の負担額 (千円)	面積あたり 市負担額 (円/㎡)	利用者数			平均 園児数 (人)	平均 児童・生徒 数 (人)	貸部屋等 利用率 (%)	ハード評価 (偏差値)	ソフト評価 (偏差値)
					津波 浸水	土砂 災害	指定 避難所	地域 避難場所	指定緊急 避難場所	防災 備蓄 用品	非常用 発電 装置	非常用 通信 装置	災害用 電話 配線	施設に係る コスト (千円)	事業運営に 係るコスト (千円)	人に係るコ スト (千円)	指定 管理料 (千円)				3年平均 (人)	1日あたり 平均 (人/日)	面積あたり 1日あたり平均 (人/㎡・日)					
小学校	蒲郡北部小学校	4,747	S27	2.7			○		○	○	○	○	○	21,184	8,042	6,133	0	93	35,266	7,429	—	—	—	—	303	—	44.3	47.9
	蒲郡西部小学校	3,642	S27	2.2			○		○	○	○	○	○	14,485	6,878	2,700	0	93	23,970	6,582	—	—	—	—	81	—	47.3	51.6
	中央小学校	6,216	S41	2.9			○		○	○	○	○	○	35,475	8,577	3,600	0	503	47,149	7,585	—	—	—	—	309	—	43.5	47.5
中学校	中部中学校	7,585	S53	2.3			○		○	○	○	○	○	40,768	8,111	5,767	0	93	54,553	7,192	—	—	—	—	335	—	50.5	46.9
保育園	北部保育園	1,140	S55	3.0			○			○		○	○	5,757	28,361	83,733	0	27,194	90,657	79,533	—	—	—	126	—	—	46.5	46.7
	西部保育園	660	S52	2.2			○			○		○	○	2,972	9,416	50,533	0	8,939	53,983	81,840	—	—	—	43	—	—	50.7	40.9
	中部保育園	1,308	S51	2.6			○			○		○	○	6,094	33,612	78,867	0	34,987	83,585	63,909	—	—	—	144	—	—	48.1	50.8
児童館	ちゅうぶ児童館	569	H16	2.0										1,795	2,436	10,633	0	323	14,541	25,567	35,599	121.1	0.213	—	—	—	62.7	60.7
公民館	北部公民館	551	S53	3.0				○		○		○		291	0	0	5,472	0	5,763	10,466	34,282	112.6	0.204	—	—	15.5	46.5	54.7
	西部公民館	418	S51	2.6				○		○		○		1,184	0	0	4,901	0	6,085	14,570	8,208	27.2	0.065	—	—	12.8	48.6	36.0

出典：平成 26 年度蒲郡市公共施設白書

- ※ 複数の建物で構成されている施設の築年数は、最も建築年の古い建物をもとに掲載しています。
- ※ 「危険区域該当」における「津波浸水」は平成 2 6 年 5 月 3 0 日発表の愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査に基づく津波浸水区域を指します。
- ※ 「土砂災害」は平成 3 0 年 3 月 9 日に愛知県が指定した土砂災害特別警戒区域を指します。
- ※ 「避難所指定」及び「防災設備の有無」は令和元年 7 月 1 日時点の状況を指します。
- ※ 「非常用発電装置」は自家発電装置ならびに小型発電機を指します。
- ※ 「非常用電話配線」は災害時優先電話を指します。
- ※ 市の支出・収入・負担額及び利用状況の値は 3 力年度（平成 23～25 年度）の平均値を掲載しています。

- ※ 避難所の種類について
- 指定避難所 …被災者が避難生活をするための場所。主に小中学校の体育館がこれにあたり、地震などの大規模災害時に開設します。
- 地域避難場所 …台風などの風水害の際、少人数の方が一時的に避難するために開設する場所。公民館や児童館などが指定されています。
- 指定緊急避難場所…地震など災害の危険から命を守るため、一時的に避難する場所。学校の校庭や公園などが指定されています。

【各施設の概要】

施設名称	概況（特徴・課題等）
蒲郡北部 小学校	・ 最も古い校舎は昭和 27 年に建設されている。 ・ 児童数 304 人（R1.5.1 現在） ・ 普通学級数 12（全学年 2 クラス）、特別支援学級数 4。 ・ 校内に放課後児童クラブが設置されており、1～2 年生（43 人）が利用している。3 年生以上（18 人）についてはちゅうぶ児童館にて実施。（H31.4.1 現在） ・ 指定避難所・指定緊急避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。
蒲郡西部 小学校	・ 最も古い校舎は昭和 27 年に建設されている。 ・ 児童数 71 人（R1.5.1 現在） ・ 普通学級数 6（全学年 1 クラス）、特別支援学級数 2。 ・ 児童クラブについては全学年ちゅうぶ児童館にて実施。 ・ 指定避難所・指定緊急避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。

施設名称	概況（特徴・課題等）
中央小学校	  ・ 最も古い校舎は昭和 41 年に建設されている。 ・ 児童数の増加に伴い、昭和 44 年開校。 ・ 児童数 283 人（R1.5.1 現在） ・ 普通学級数 12（全学年 2 クラス）、特別支援学級数 4。 ・ 校内に放課後児童クラブが設置されており、1～6年生（50 人）が利用している。（H31.4.1 現在） ・ 指定避難所・指定緊急避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。
中部中学校	  ・ 最も古い校舎は昭和 53 年に建設されている。 ・ 生徒数の増加に伴い、昭和 53 年開校。 ・ 生徒数 370 人（R1.5.1 現在） ・ 普通学級数 12（全学年 4 クラス）、特別支援学級数 2。 ・ 指定避難所・指定緊急避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。

施設名称	概況（特徴・課題等）
北部保育園	・ 昭和 55 年に建設されている。 ・ 老朽化度 3.0 となっており、老朽化が進行していると考えられる。 ・ 園児数 105 人（定員 140 人）（H31.4.1 現在） ・ 低年齢児保育は生後 6 ヶ月～、延長保育は午後 7 時まで実施。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。
西部保育園	・ 昭和 52 年に建設されている。 ・ 園児数 44 人（定員 70 人）（H31.4.1 現在） ・ 低年齢児保育は生後 6 ヶ月～、延長保育は午後 7 時まで実施。 ・ 指定避難所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。
中部保育園	・ 昭和 51 年に建設されている。 ・ 園児数 144 人（定員 160 人）（H31.4.1 現在） ・ 低年齢児保育は生後 6 ヶ月～、延長保育は午後 7 時まで実施。 ・ 日曜・祝日は、休日保育を行っており、市内保育園・こども園利用者のうち希望者が事前申込の上利用できる。 ・ 指定避難所に指定されている。 ・ 耐震性能あり（耐震補強実施済み）。

施設名称	概況（特徴・課題等）
ちゅうぶ 児童館	・ 平成 16 年に建設されている。 ・ 0～18 歳の子どもを対象とした施設。 ・ 児童クラブが設置されており、蒲郡北部小学校（3 年生以上・18 人）、蒲郡西部小学校（1～5 年生・20 人）の児童が利用している。（H31.4.1 現在） ・ 耐震性能あり（新耐震基準による建築物）。
北部公民館	・ 昭和 53 年に建設されている ・ 老朽化度 3.0 となっており、老朽化が進行していると考えられる。 ・ 地域避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり。
西部公民館	・ 昭和 51 年に建設されている。 ・ 地域避難場所に指定されている。 ・ 耐震性能あり。

次回ワークショップのご案内

「第2回蒲郡北地区（中部中学校区）まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ」を以下のとおり開催いたしますので、ご参加下さいますようお願いいたします。

1 日時

令和元年8月4日（日）

午後1時30分～午後4時30分（開場：午後1時15分）

2 会場

中部中学校 本館3階 図書室

3 お願い

- 本日の資料の内「蒲郡北地区（中部中学校区）まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ資料集」は、今後もワークショップにご持参下さい。
- 次回ワークショップの資料を郵送で事前に配布いたしますので当日ご持参下さい。
- 欠席される場合は、事務局までご連絡願います。
- 託児をご希望の方は、7月26日（金）までに事務局へご連絡願います。

【ワークショップ事務局】

蒲郡市総務部公共施設マネジメント課

担 当：上田・大森・星野

電 話：0533-66-1214

ファクス：0533-66-1183

E-mail：k-mane@city.gamagori.lg.jp